

緑が丘

学校教育目標
自ら考え
正しい行動のできる
心豊かな生徒の育成

緑が丘中学校
学校通信 No.10
2021年12月1日



「これからの時代に求められる学力とは」

校長 野口博史

和服姿に懐手、ブーツ姿の像は、はるか太平洋の彼方を見つめていました…。近代日本の道を大きく開いた幕末の志士、坂本龍馬の像です。

本校では、3年生が11月16～17日、四国方面への修学旅行を実施しました。桂浜を訪れた際、若き龍馬像を目の当たりにし、「～ぜよ。」と龍馬を真似て友人たちと明るく語らう生徒の姿もありました。新しい時代の明確なビジョンを持ち、「世界に出たい」という自分の夢に向かって動いた若き志士の姿に、何かしらの感慨を抱いたのかもしれませんが。旅行前日の11月15日が、龍馬の誕生日でもあり、命日でもあったことも、旅を思い出深いものにする要因にもなったように思います。また、1億7,500万年という悠久の時間が育んだ龍河洞は日本三大鍾乳洞のうちの1つです。神秘的な洞窟を探検したことも楽しい体験だったようです。1泊2日という短い時間の中で、子どもたちは良き思い出づくりをしてくれたと感じています。



11月24日には本校が研究指定を受けて取り組んでいた「学力向上サポート事業」の研究発表会（市内小中特別支援学校の教職員対象）を行いました。本校は令和元年度から「自学自習」を大切にする取組を進め、休校が続いた時にはホームページ上の「緑中オンライン教室」を活用した自学自習の取組を、また、令和2年度からは、家庭での予習に重点を置いた自学自習への取組を研究してきました。発表会は、感染症対策もありオンライン配信の形をとりましたが、神戸大学国際人間科学部教授、山下先生をコーディネーターとし、本校の生徒や保護者の代表の方がパネラーとして繰り広げた「私たちの求める授業と学力」と題するパネルディスカッションが大きな反響を呼びました。



坂本龍馬は、「時勢に応じて自分を変革しろ～その時代や状況に応じて、自分を変えられるような柔軟性を持つ～」という言葉を残していますが、今回の本校の取組が、これからの予測困難な時代を子どもたちが生き抜くうえで、「自分で学び自分で考える」ためのヒントになってくれることを願います。

《第46回文化祭》



11月5日(金)に第46回文化祭を開催しました。新型コロナウイルス感染症対策で、全体の構成の工夫やリモート視聴を採り入れての実施でした。生徒会中心に準備し、吹奏楽部や有志や漫才の舞台などでみんなで大いに楽しんだ素晴らしい一日になりました。

《1年生ものづくり体験》



1年生は11月8日(月)に姫路のものづくり体験館での校外学習で、ものづくりのプロ(匠)に教わりながら、シルバーリングやパスケース等の製作に挑戦しました。作業の進行とともに集中した表情で取組みよい作品が完成しました。

《2年生「トライやる・ウィーク」》



今年の「トライやる・ウィーク」は2日間を各事業所で、3日間を学校での活動としました。2年生の生徒たちは社会の一員として力を発揮し、地域の交通安全や清掃活動などで活動しました。

12月 学校行事予定表			
日	曜	学校行事	PTAその他 給食
1	水	期末テスト (～立候補受付) 三小学校合同行事グラウンド(体育館)	×
2	木	期末テスト	×
3	金	期末テスト 人権講演会(3年)	○
4	土		
5	日	総合隣保館文化祭 市民活動センター	
6	月	2学期発育測定1年生男子 生徒会選挙運動	○
7	火	全校朝会 2学期発育測定1年生女子	○
8	水	2学期発育測定3年生男子	PTA実行委員会 ○
9	木	2学期発育測定3年生女子	○
10	金	生徒会役員選挙	○
11	土		
12	日		
13	月	2学期発育測定2年生男子	○
14	火	2学期発育測定2年生女子	○
15	水		○
16	木	三者懇談 45分授業(～22日)	×
17	金	三者懇談 45分授業	×
18	土		
19	日		
20	月	三者懇談 45分授業	×
21	火	三者懇談 45分授業	×
22	水	三者懇談 45分授業	×
23	木		×
24	金	終業式	×
25	土	冬季休業日(～1月5日)	
26	日		
27	月		
28	火		
29	水		
30	木		
31	金		